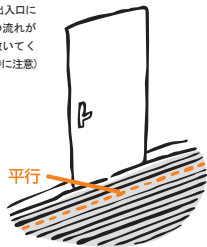


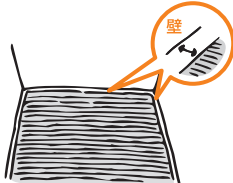
1 商品を現場に仮敷きして確認

安全性を考慮して、出入口に対して籐・竹ビラの流れが平行になる方向に敷いてください。(オーダー時に注意)



3 伸縮の隙間

天然素材の本製品は使用場所の状況に応じて伸縮します。仕上げサイズは受注(表示)サイズより小さく仕上げられていますので、敷き込みの際周囲を均等に隙間を設けてください。



4 ジョイント面

2枚敷き以上敷き込む場においても、**3**と同様に隙間を設けてください。ジョイント面にあたる場所で隙間+下地床面が見えて気になる場合、上下合体式木目調ジョイント押さえ、コーナー押さえの副資材をご使用ください。



2 商品の固定

出入口や重歩行場所は裏面に両面テープ等で固定してズレを止めてください。



本商品は、温度の変化によって伸縮しますので下記の事項に注意して施工を行ってください。

採寸

- 採寸は正確にmm単位迄出でて実寸でご連絡ください。
- 図面は正確に書いてください。端と端、それ以外にも必要と思われる部分は全て測って記入してください。
 - 計測の複雑な箇所は、部分型紙を取ってください。
 - 面積は $3m^2$ 単位で表します。
 - m^2 数の計算は商品の規格巾×長さになります。
 - ※型紙は厚みのある丈夫な紙を使用し、表・裏籐ビラ方向の指示を必ずず明記してください。
- 籐むしろのサイズ表示方法は籐の目(ビラ方向)がありますので、サイズ表示に関しては籐文×紐文で表示します。



- 籐むしろは敷き場所の使用目的と温度、湿度も考えてつくりますので、**施工現場の状況もお知らせください。**特に床暖房のある場所は事前にご連絡ください。
- 乾いた後で湿気により0.3%位伸びる場合がありますので1mの長さに対して、**約3mm程度小さめに作ります。**湿度の高い場所だと伸びによって表面が盛り上がる場合があります。



ご注意ください

籐むしろの手がかり別注品について



- 籐ビラの両端が並ぶ部分は2mmほどの隙皮で手編みするため多少の誤差が出ます。
- 製品仕上げサイズは受注(表示)サイズより小さく仕上げられています。
- 変形加工や紐文が籐文の3倍以上になる場合は、かがり加工費が別途請求になります。

テープ加工品について

- 入隅・出隅が極端に小さい場合、ミシン加工できませんので、その部分は切りっぱなしとなります。予めご了承ください。
- 経糸の間隔は一定ではありません。同一方向(同織)にジョイントする場合、糸目が合わない場合があります。

ビラ割れ・ビラ浮きについて

ご使用中に籐ビラの割れに気づかれた時は速やかに、木工用瞬間接着剤(コシホンドアンコリアルファロ③プロ用)を使用し割れた箇所を補修してください。

縁かがりのハズレについて

手がかりは、籐むしろの端部を鉄釘の形に加工し、籐ビール(麻皮)を引っ掛けながら編み上げています。ご使用中に衝撃又は摩擦によりハズレる恐れがあります。縁かがりがハズレた時、踏んだり、引っ掛けると危険ですので、ご使用を中止し修理依頼又は買い替えてください。



綿糸のゆるみについて

籐むしろは、籐材断面部に一定間隔で綿糸を通してあります。永年のご使用中には摩擦によりゆるみが発生します。綿糸がゆるんで引っ掛けたりすると危険ですので、ご使用を中止し修理依頼又は買い替えてください。



カビについて



カビは温度0~40度、水分60~98%で有機質がカビの栄養源となり発生増殖します。湿気を取らない場合(部屋を閉めきった状態)や清掃不十分(部屋の四隅や洗面台の足元など)が原因となりカビが発生します。万が一、カビが発生した場合は市販の消毒用アルコールを使用して除去してください。※特に高温多湿の梅雨シーズンはカビの発生が多く生じますので、メンテナンスには充分気を配ってください。

ソリや伸縮について

湿度が高すぎる場所、乾燥しすぎる場所(床暖房)では、天然素材の為、ソリや伸び縮みが生じます。



お手入れについて

風呂場の出入口など水気の多い場所は、ココヤシマット(ココフレッシュ)を使用し、使用後は毎日陰干し乾燥などのお手入れをしてご使用ください。取替用として2枚ご用意されることをおすすめします。



※天然素材製の為、施工後引き戻し、使用中であっても以上の点があった場合、当社では責任を負い兼ねますのでご注意ください。